

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成19年2月1日(2007.2.1)

【公開番号】特開2006-171979(P2006-171979A)

【公開日】平成18年6月29日(2006.6.29)

【年通号数】公開・登録公報2006-025

【出願番号】特願2004-361482(P2004-361482)

【国際特許分類】

G 06 F 17/21 (2006.01)

G 06 T 11/60 (2006.01)

【F I】

G 06 F 17/21 5 3 6

G 06 F 17/21 5 4 0

G 06 T 11/60 1 0 0 A

【手続補正書】

【提出日】平成18年12月11日(2006.12.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数のデータ領域を有するテンプレートのレイアウトを、各データ領域に流し込まれるコンテンツデータに応じて動的に変更するレイアウト処理装置におけるレイアウト処理方法であって、

リンクによって関連付けられたデータ領域の属性を設定する属性設定工程と、

前記複数のデータ領域に対して流し込まれる前記コンテンツデータに応じて前記複数のデータ領域のレイアウトを調整する調整工程と、

前記調整工程によって調整された前記データ領域のレイアウトに基づいて、データ領域が予め設定されたページ領域をはみ出すか否かを判定する判定工程と、

前記判定工程によって該データ領域が前記ページ領域をはみ出すと判定された場合、前記属性設定工程によって設定された属性に基づいて該データ領域が配置されるページ領域を決定する決定工程を有し、

前記属性設定工程によって設定された属性がページ領域を跨ぐことを許可している場合、該データ領域を複数ページに分割してレイアウト配置することを特徴とするレイアウト処理方法。

【請求項2】

前記データ領域を関連付けるリンクが複数ページを跨いで設定された場合、前記属性設定工程は、前記複数ページを跨ぐリンクが設定されたことに応じて該データ領域に対するページ領域を跨ぐことを許可する属性を設定することを特徴とする請求項1に記載のレイアウト処理方法。

【請求項3】

記データ領域を関連付けるリンクが複数ページを跨いで設定された場合、前記属性設定工程は、前記複数ページを跨ぐリンクが設定されたことに応じて、該データ領域の属性を設定するための設定画面を表示することを特徴とする請求項1または2に記載のレイアウト処理方法。

【請求項4】

前記決定工程は、予め設定されたページ領域からはみ出ると判定された該データ領域のはみ出し量を算出し、該はみ出し量に基づいて予め設定されたページ領域に該データ領域を配置するか、または予め設定されたページとは異なるページに該データ領域を配置するかを決定することを特徴とする請求項1乃至3のいずれか1項に記載のレイアウト処理方法。

【請求項5】

前記決定工程は、予め設定されたページ領域からはみ出ると判定された該データ領域のはみ出し量を算出し、該はみ出し量に基づいて該データ領域を複数のページに分割し、複数ページに配置することを特徴とする請求項1乃至4のいずれか1項に記載のレイアウト処理方法。

【請求項6】

前記決定工程によって該データ領域が配置されるページ領域が決定された場合、前記調整工程は再度レイアウトの調整を行うことを特徴とする請求項1乃至5のいずれか1項に記載のレイアウト処理方法。

【請求項7】

前記調整工程は、前記複数ページを跨ぐリンクが設定された場合、前記複数ページを1つのレイアウト領域として前記複数のデータ領域のレイアウトを調整することを特徴とする請求項1乃至6のいずれか1項に記載のレイアウト処理方法。

【請求項8】

前記複数ページを跨いで設定されるリンクにより関連付けられているデータ領域が、前記決定工程により同一ページ領域にレイアウトされることが決定された場合、前記複数ページを跨ぐリンクの属性を変更する変更工程を更に有することを特徴とする請求項1乃至7のいずれか1項に記載のレイアウト処理方法。

【請求項9】

前記調整工程によって調整されたレイアウト結果を表示部に表示することを特徴とする請求項1乃至8のいずれか1項に記載のレイアウト処理方法。

【請求項10】

複数のデータ領域を有するテンプレートのレイアウトを、各データ領域に流し込まれるコンテンツデータに応じて動的に変更するレイアウト処理装置であって、

リンクによって関連付けられたデータ領域の属性を設定する属性設定手段と、前記複数のデータ領域に対して流し込まれる前記コンテンツデータに応じて前記複数のデータ領域のレイアウトを調整する調整手段と、

前記調整手段によって調整された前記データ領域のレイアウトに基づいて、データ領域が予め設定されたページ領域をはみ出しか否かを判定する判定手段と、

前記判定手段によって該データ領域が前記ページ領域をはみ出ると判定された場合、前記属性設定手段によって設定された属性に基づいて該データ領域が配置されるページ領域を決定する決定手段を有し、

前記属性設定手段によって設定された属性がページ領域を跨ぐことを許可している場合、該データ領域を複数ページに分割してレイアウト配置することを特徴とするレイアウト処理装置。

【請求項11】

前記データ領域を関連付けるリンクが複数ページを跨いで設定された場合、前記属性設定手段は、前記複数ページを跨ぐリンクが設定されたことに応じて該データ領域に対してページ領域を跨ぐことを許可する属性を設定することを特徴とする請求項10に記載のレイアウト処理装置。

【請求項12】

前記データ領域を関連付けるリンクが複数ページを跨いで設定された場合、前記属性設定手段は、前記複数ページを跨ぐリンクが設定されたことに応じて、該データ領域の属性を設定するための設定画面を表示することを特徴とする請求項10または11に記載のレイアウト処理装置。

【請求項 1 3】

前記決定手段は、予め設定されたページ領域からはみ出すと判定された該データ領域のはみ出し量を算出し、該はみ出し量に基づいて予め設定されたページ領域に該データ領域を配置するか、または予め設定されたページとは異なるページに該データ領域を配置するかを決定することを特徴とする請求項 1 0 乃至 1 2 のいずれか 1 項に記載のレイアウト処理装置。

【請求項 1 4】

前記決定手段は、予め設定されたページ領域からはみ出すと判定された該データ領域のはみ出し量を算出し、該はみ出し量に基づいて該データ領域を複数のページに分割し、複数ページに配置することを特徴とする請求項 1 0 乃至 1 3 のいずれか 1 項に記載のレイアウト処理装置。

【請求項 1 5】

前記決定手段によって該データ領域が配置されるページ領域が決定された場合、前記調整手段は再度レイアウトの調整を行うことを特徴とする請求項 1 0 乃至 1 4 のいずれか 1 項に記載のレイアウト処理装置。

【請求項 1 6】

前記調整手段は、前記複数ページを跨ぐリンクが設定された場合、前記複数ページを 1 つのレイアウト領域として前記複数のデータ領域のレイアウトを調整することを特徴とする請求項 1 0 乃至 1 5 のいずれか 1 項に記載のレイアウト処理装置。

【請求項 1 7】

前記複数ページを跨いで設定されるリンクにより関連付けられているデータ領域が、前記決定手段により同一ページ領域にレイアウトされることが決定された場合、前記複数ページを跨ぐリンクの属性を変更する 変更工程を更に有すること を特徴とする請求項 1 0 乃至 1 6 のいずれか 1 項に記載のレイアウト処理装置。

【請求項 1 8】

前記調整手段によって調整されたレイアウト結果を表示部に表示することを特徴とする請求項 1 0 乃至 1 7 のいずれか 1 項に記載のレイアウト処理装置。

【請求項 1 9】

複数のデータ領域を有するテンプレートのレイアウトを、各データ領域に流し込まれるコンテンツデータに応じて動的に変更するレイアウト処理 をコンピュータによって実行させるためのレイアウト処理プログラムであって、前記レイアウト処理が、

リンクによって関連付けられたデータ領域の属性を設定する属性設定ステップと、

前記複数のデータ領域に対して流し込まれる前記コンテンツデータに応じて前記複数のデータ領域のレイアウトを調整する調整ステップと、

前記調整ステップによって調整された前記データ領域のレイアウトに基づいて、データ領域が予め設定されたページ領域をはみ出すか否かを判定する判定ステップと、

前記判定ステップによって該データ領域が前記ページ領域をはみ出すと判定された場合、前記属性設定ステップによって設定された属性に基づいて該データ領域が配置されるページ領域を決定する決定ステップを有し、

前記属性設定ステップによって設定された属性がページ領域を跨ぐことを許可している場合、該データ領域を複数ページに分割してレイアウト配置することを特徴とするコンピュータで読み取可能なレイアウト処理プログラム。

【請求項 2 0】

前記データ領域を関連付けるリンクが複数ページを跨いで設定された場合、前記属性設定ステップは、前記複数ページを跨ぐリンクが設定されたことに応じて該データ領域に対して ページ領域を跨ぐことを許可する属性 を設定することを特徴とする請求項 1 9 に記載のレイアウト処理プログラム。

【請求項 2 1】

前記データ領域を関連付けるリンクが複数ページを跨いで設定された場合、前記属性設定ステップは、前記複数ページを跨ぐリンクが設定されたことに応じて、該データ領域の

属性を設定するための設定画面を表示することを特徴とする請求項19または20に記載のレイアウト処理プログラム。

【請求項22】

前記決定ステップは、予め設定されたページ領域からはみ出ると判定された該データ領域のはみ出し量を算出し、該はみ出し量に基づいて予め設定されたページ領域に該データ領域を配置するか、または予め設定されたページとは異なるページに該データ領域を配置するかを決定することを特徴とする請求項19乃至21のいずれか1項に記載のレイアウト処理プログラム。

【請求項23】

前記決定ステップは、予め設定されたページ領域からはみ出ると判定された該データ領域のはみ出し量を算出し、該はみ出し量に基づいて該データ領域を複数のページに分割し、複数ページに配置することを特徴とする請求項19乃至22のいずれか1項に記載のレイアウト処理プログラム。

【請求項24】

前記決定ステップによって該データ領域が配置されるページ領域が決定された場合、前記調整ステップは再度レイアウトの調整を行うことを特徴とする請求項19乃至23のいずれか1項に記載のレイアウト処理プログラム。

【請求項25】

前記調整ステップは、前記複数ページを跨ぐリンクが設定された場合、前記複数ページを1つのレイアウト領域として前記複数のデータ領域のレイアウトを調整することを特徴とする請求項19乃至24のいずれか1項に記載のレイアウト処理プログラム。

【請求項26】

前記複数ページを跨いで設定されるリンクにより関連付けられているデータ領域が、前記決定ステップにより同一ページ領域にレイアウトされることが決定された場合、前記複数ページを跨ぐリンクの属性を変更する変更工程を更に有することを特徴とする請求項19乃至25のいずれか1項に記載のレイアウト処理プログラム。

【請求項27】

前記調整ステップによって調整されたレイアウト結果を表示部に表示することを特徴とする請求項19乃至26のいずれか1項に記載のレイアウト処理プログラム。

【請求項28】

複数のデータ領域を有するテンプレートのレイアウトを、各データ領域に流し込まれるコンテンツデータに従って決定するレイアウト処理装置におけるレイアウト処理方法であって、

リンクによって関連付けられたデータ領域の属性を設定する属性設定工程と、

前記複数のデータ領域に対して流し込まれる前記コンテンツデータに応じて前記複数のデータ領域のレイアウトを調整する調整工程と、

前記調整工程によって調整された前記データ領域のレイアウトに基づいて、データ領域が予め設定されたページ領域をはみ出すか否かを判定する判定工程と、

前記判定工程によって該データ領域が前記ページ領域をはみ出ると判定された場合、当該データ領域のはみ出し量に基づいて当該データ領域を当該ページ領域に配置するのか、一方、当該データ領域を当該ページ領域とは異なるページ領域に配置するのかを決定する決定工程を有することを特徴とするレイアウト処理方法。

【請求項29】

複数のデータ領域を有するテンプレートのレイアウトを、各データ領域に流し込まれるコンテンツデータに従って決定するレイアウト処理装置であって、

リンクによって関連付けられたデータ領域の属性を設定する属性設定手段と、

前記複数のデータ領域に対して流し込まれる前記コンテンツデータに応じて前記複数のデータ領域のレイアウトを調整する調整手段と、

前記調整手段によって調整された前記データ領域のレイアウトに基づいて、データ領域が予め設定されたページ領域をはみ出すか否かを判定する判定手段と、

前記判定手段によって該データ領域が前記ページ領域をはみ出すと判定された場合、当該データ領域のはみ出し量に基づいて当該データ領域を当該ページ領域に配置するのか、一方、当該データ領域を当該ページ領域とは異なるページ領域に配置するのかを決定する決定手段を有することを特徴とするレイアウト処理装置。

【請求項 30】

複数のデータ領域を有するテンプレートのレイアウトを、各データ領域に流し込まれるコンテンツデータに従って決定するレイアウト処理をコンピュータによって実行させるためのレイアウト処理プログラムであって、前記レイアウト処理が

リンクによって関連付けられたデータ領域の属性を設定する属性設定工程と、

前記複数のデータ領域に対して流し込まれる前記コンテンツデータに応じて前記複数のデータ領域のレイアウトを調整する調整工程と、

前記調整工程によって調整された前記データ領域のレイアウトに基づいて、データ領域が予め設定されたページ領域をはみ出すか否かを判定する判定工程と、

前記判定工程によって該データ領域が前記ページ領域をはみ出すと判定された場合、当該データ領域のはみ出し量に基づいて当該データ領域を当該ページ領域に配置するのか、一方、当該データ領域を当該ページ領域とは異なるページ領域に配置するのかを決定する決定工程を有することを特徴とするコンピュータ読取可能なレイアウト処理プログラム。